

博士前期課程 解答例

試験名	令和8年度 看護学研究科 博士前期課程入学試験
入試種目	学内推薦 / 秋期選抜 / 冬期選抜
問題種目名	前期課程（共通問題） / 前期課程（英語問題） / 〇〇看護学領域（〇〇コース）
出題意図及び解答例または採点の観点 (試験問題自体を公開しない場合はその理由)	
<p>設問 I</p> <p><出題意図></p> <p>看護学に関する知識・理解と倫理観、および論理的に表現する力を評価する。</p> <p><解答例（採点時の観点）></p> <p>問 1</p> <p>文章から読み取ることのできる倫理課題の一例として、「本人の意思が確認できない身体の状態であること」「死にたい、という言葉の裏には死にたいほど辛いことから解放してほしい、つまり助けてほしいという意図があること」等が挙げられる。</p> <p>これらを文章と関連づけて記載していること。</p> <p>問 2</p> <p>問 1 に述べられた倫理課題について、解答者の体験など、具体例を活用しながら、ビーチャムとチルドレスの「自律尊重、善行、無危害、公正」の4つの倫理原則、あるいはフライの「善行と無危害、正義、自律、誠実、忠誠」の5つの倫理原則等を記載してあること。</p> <p>設問 II</p> <p><出題意図></p>	

看護学に関する知識・理解と倫理観、および論理的に表現する力を評価する。

<解答例（採点時の観点）>

問1

多職種がそれぞれの専門性を生かして協働する意義を理解し、互いの立場や価値観を尊重しながら、患者中心の医療を支えるための効果的なコミュニケーションのあり方を具体的に記載してあること。

問2

チーム医療の実践において起こりうる意見の相違や役割の不明確さ、情報共有の困難などの課題を具体的に捉え、それらに対して倫理的配慮と協働の視点をもって、より良いチーム運営や患者支援につなげる方策を論理的に記載してあること。